

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：第1・第3水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
TEL0475-70-0200 FAX70-0220
- 会長：高野 祐二 幹事：板倉 孝雄
- 広報・公共イメージ向上委員会
委員長 齊藤 幸男・会報担当 石田 英世



2021年4月21日(水)

第22巻第17

通巻第960号

http://www.oamirotary.com
E-mail rc@oamirotary.com



点 鐘 会長 高野 祐二
ソング 手に手つないで
会長挨拶 会長 高野 祐二
幹事報告 幹事 板倉 孝雄
プログラム

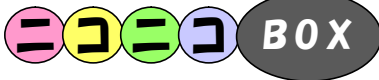
① 2021-22年度

米山奨学生 ニルシカ様 「自己紹介」

② 卓話

大網白里市社会福祉協議会

「社会福祉協議会事業(生活支援体制)」



板倉孝雄幹事より

3月25日親睦ゴルフ楽しかったです。

努力は報われます！

高山義則会員

後期高齢者の年齢より前になる事になりました。

| 例会日 | 4月7日 | 3月24日 |
|-----|-------|-------|
| 会員数 | 30 | 30 |
| 出席 | 23 | 19 |
| 欠席 | 7 | 0 |
| MU | 0 | 0 |
| 免除 | 2 | 4 |
| 出席率 | 83.33 | 76.67 |

会長挨拶

高野 祐二 会長



皆様こんにちは。今年に入り緊急事態宣言が発令され、3月中旬まで例会が休会となりました。そして4月に入り高野・板倉年度も1年の4分の3が終わり、残すところ3か月を切りました。予定されていた委員会・式典など大勢の人が集まるイベントは、中止または延期となっており、開催されるものはリモートで行われており、通常通りの開催になるにはまだまだ時間がかかるのではないかと思います。

当クラブでは、3月25日にゴルフ同好会を開催させていただきました。会員14名・非会員1名合計15名の参加者で行いました。その際にチャリティで16,000円の寄付金をいただきました。ほんとうにありがとうございました。

コロナ禍におきましては、現在も先の見えない状況であります。大網白里市におきましては、昨日までの感染者数は111名であります。本日は、この後鈴木先生が「新型コロナの現状について」の卓話をお願いしております。厳しい状況下の元、また大変お忙しい中、時間を割いて来てくださっております。会員の多くの方は、感染すると重症化になる確率が高い方ばかりであります。いつも以上に先生のお話に耳を傾け、感染予防に取り組んでいただきたいと思います。

最後になりますが、皆様は大網白里市のホームページを見たことがございますか。パソコン・スマートフォンなどお持ちの方なら検索すればすぐに閲覧できます。新型コロナワクチン接種についての情報が出ております。接種対象者について・接種開始時期について・接種場所・ワクチン接種の流れ・予約方法などが載っております。

新しい情報が入り次第更新されていきますので、気が付いた時にでも開いてみればと思います。ちなみに4月1日現在では、5月下旬から65歳以上の高齢者から接種の予定になっております。会長挨拶は、なるべくロータリーの話をしなければならないのですがコロナの話になってしまいました。以上で会長挨拶とさせていただきます。

4月誕生祝い・2021年度 米山奨学生カウンセラー 委嘱状授与



吉原久男会員 S25 (1950) 4.11
高山義則会員 S20 (1945) 4.28



佐藤 廣子 カウンセラー



板倉幹事より

<前回確定事項>

① 例会の開催要領について

4月7日(水)、4/21(水) 12時開催

場所: 中部コミュニティセンター<中部CC>

昼食: 例会後にお弁当を用意、配布します。

※しばらくの間中部CCでは会食はできません。

開催場所: 中部コミュニティC

開催時間: 12時、食事弁当の用意

② ロータリー米山奨学生 大綱RC世話クラブの決定について

氏名 マハナマ ロタウワ ララーラ ゲダ

テ、ニルシカ デイルハニさん

世話期間 2021.4.1から2023.3.31まで

国籍: スリランカ 女性 学校名: 千葉科学大学

カウンセラー 佐藤麻子会員に決定

カウンセラーオリエンテーション 4月10日

③ 子ども食堂の支援について(大越委員長)

次年度支援金 5月22日(土)・11/27(土)・

1/22(土)・3/26(土)開催

クラブより3万ずつ支援

※次年度 12万の予算組み

ひとり親世帯から市内の子育て世帯へ対象を切り替え

1回当たりの食数を20食→50食へ変更

開催回数7回から4回に縮小

ドライブスルー方式にてお弁当・食材の配布を

予定 開催日時は暑い時期(7月~9月)を避けた

奇数月の第4土曜日の昼食

④ 2020-2021年度地区大会開催

5/9(日)1日のみ開催(コロナ禍の為縮小・ク

ラブより2名)高野会長、板倉幹事参加

⑤ 親睦ゴルフ 2/25(木)3/25(木)開催

2. *第2790地区 セミナー会議 予定*

① 4月10日(土)米山奨学生・指導教員オリエンテーション

登録料: 7,000円(当日集金)

参加者: 佐藤麻子カウンセラー・米山奨学生ララーラさん

② 4月18日(日)第8回目「ロータリー談義の集い」

会場: 第2790地区ガバナー事務所

参加者: 幹事・板倉孝雄会員 車庫利用無し

③ 4月23日(金)会長幹事会

予定: 大多喜RCホスト

④ 4月25日(日)第2790地区研修・協議会の開催 12時登録開始 13時点鐘 アパホテルにて

参加者 次年度 小倉会長、石田幹事 齊藤幸男奉仕プロジェクト委員長

⑤ 5月9日(日)地区大会 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

高野会長、板倉孝雄幹事 出席

⑥ 次年度ガバナー公式訪問の予定

10月6日(水)午後14時 単独予定

茂原中央RC 8月3日(火)予定

⑦ 延期・変更・中止の案内

RLI ロータリー・リーダーシップ研究会の延期

第7グループ IM 中止

3クラブ合同親睦ゴルフコンペ延期

2021年ロータリー国際大会 台湾大会→バーチャル大会で開催(変更)



今日は4月7日という事で、何かしらの因縁を考えました。皆さんも覚えていると思いますが、当時の安部首相は、1年前に「緊急事態宣言」を初めて発令しました。

昨年4月7日から緊急事態宣言が始まり、新型コロナとは、最初は夏風邪のようなものだと思います。皆さんは油断しそのうち治るだろうと思っていたと思います。しかしとうとう夏を越え、秋を越え、

冬を越え、もう1年が経ちましたが未だに克服出来ていません。

最近関西の方では、今週の月曜日5日から大阪、兵庫、宮城の方で「蔓延防止措置」が始まり、残念ながら昨日は大阪で719人という事で、まだまだ増え、おそらくどの程度まで増え続けるか分からないという事で、このコロナについては未だに整備しきれていないのが現実です。

話を元に戻しますと医師会という組織がありまして、日本医師会と千葉県の医師会があり、千葉県の医師会の中でも、それぞれの地区の医師会があります。私達が所属している山武郡市医師会は、大綱、東金、九十九里、山武、芝山という事です。たまたまの巡り合わせですが、その医師会の中に、5ブロックがあります。大綱ブロックはドクターがだいたい30人位いますが、大綱病院を中心に、私共開業医が支え、地区の地域医療を賄っています。今私とそのブロック長を仰せつかり、副部長が白里整形外科の安原先生、山武郡市の医師会副会長が佐久間先生という事で、たまたま巡り合わせが、今年と来年はこのロータリーの会員である3人のドクターが山武郡市の医師会の理事をやっています。情報が一番入りやすいという事で、この3人が集まると色々な相談をしております。簡単に言いますとコロナとは何かです。皆さんも考えると思います。そこから始めても難しくなってしまうと思いますが、実際にコロナはインフルエンザと違います。冬の風邪、夏の風邪のウイルスとは違いますが、その新種が出て来た時に、だいたい動物から移って来たのではないかとされています。今回のこのコロナウイルスについても残念ながら証拠が見つかりませんでした。おそらく中国のこうもりが別の野生動物を介して人間に感染した可能性が高いとみられています。歴史から言うと人間よりウイルスの方が古い訳です。海の中にもウイルスは無限に存在し空気中にも無限にいます。そこに人間がたまたま住まわして頂いているという事で、ウイルスが悪いわけではなく、病原性を起こさないウイルスも沢山いますが、病原性を起こしてパンデミック、あつという間に世界的に広がってしまうウイルスもあるという事です。今までですと新型肺炎、SARSやMERSはあつという間に感染拡大し、昔ですとスペインかぜ、これも世界大戦があった時に、お互いに情報を広げたくないという事で秘密にした為、今のように情報が分からないうちにウイルスがどんどん感染していき大勢の人が死んでしまったという事があったのです。当時も結局治療も出来ないうちに消息し段々に消えていきました。

そういう事を考えるとこの新型コロナウイルスについては、おそらく1年や2年で直ぐに収めようと思ってもこれは無理だったわけです。去年の今頃を思い出すと、4月7日から始まって同年5月25日で緊急事態措置が終了。その後、3密を避けましょうというその当時まで聞き慣れない言葉や、皆さんが今マスクをしています、マスク不足となり、マスク一箱が1万円から2万円で転売されていた時もありました。今では死語になりましたが、アベノマスクなど笑い話になってしまいました。今はまだマスクをしなくて歩いている方は全くいなくなり、マスクをし、手洗いを良くし、ソーシャルディスタンスを取り、3密を避けて下さいという言葉が常識になりました。昨年の清水寺での今年一年の世相を漢字一字で表す「今年の漢字」が「密」という言葉が選ばれ、3密は避けて通れないという事です。皆さんここでも同じように今までのように会食も出来ません。カラオケなども飛沫感染してしまいます。この会場にも置いてありますが、アクリル板も出始め、去年はそれほど出ていませんでしたが、会話する時や対面する時にはアクリル板を付け、ディスタンスを取るなどして皆さん感染対策を取るようになりました。ウイルスは目に見えないものですので、なかなか移る経緯が分からないという事で、私の経験からしますと、つい最近



大越 将司 会員

3月25日(木)、本年度最終回となる子ども食堂を無事開催いたしました。

ご協力いただきました会員の皆様に感謝いたします。

今回は社会福祉法人ワーナーホームが茂原市で運営するパン屋さんのパン詰め合わせ(@500円)をお弁当・食材と一緒にお届けし、大変好評でした。コチラのパン屋さんは障がい者の方々働くパン屋さんで、大変人気があります。



2ヶ月ほど前から来ていなかった患者さんがいまして、「どうしたんですか?」と聞きましたら、60代の会社員男性ですが、その方は都内で仕事をされて部下の方が濃厚接触者という事で、どうもコロナ感染したようでした。本人も感染しある病院に入院され、その後おそらく喉に10円玉位でしょうか、気管を切開したような横一本の傷が見えましたので、人工呼吸器をつけ助かったのだと思います。昨年の3月には志村けんさんも亡くなりました。前々から医師会で集まった時にも話が出ていましたが、高齢の方が新型コロナウイルスに感染すると致命傷になる可能性が高いようです。

これだけ感染予防対策をしても、なかなか収まらない。千葉県もなかなか収まらないという事で、未だに飲食事業者等の店舗を対象に営業時間を夜9時までと短縮するなどの対策を取っていますが、いつまで続くのか誰にも分からないという事です。

医師会の方からその流れをお話しますと、コロナについては、大阪大学の宮坂昌之先生という方が大分前からおっしゃっています。先生の本を読ませて頂きました。この先生ともフェイスブックで繋がっており意見交換もしています。とにかくこの病気は難しいと話されていました。収めようと思っても収まらないという事です。最終武器が皆さんご存じのファイザーのコロナワクチンではないかと思えます。実際にワクチンを打ちたいと思っても、政府の方のお話ですと、まずは医療従事者、大きい病院で勤めている方で、重症患者さんを診ているスタッフの方から打つという事です。2月17日から千葉県でも千葉労災病院から始まり打っていますが、それきり情報が入って来ません。日本で認められているファイザーのワクチンのみでまだ今のところ治験中ですが、そのうち認められるかもしれません。

せつかくの機会ですのでお話しします。私共医療従事者はすでに医師会の方には報告しております。私のスタッフは十数人いますが、申請しすでにその問診票も届きそれに記入し大網病院でワクチンを打ってもらう形になっています。

大網病院は190人医療従事者がいますので、プラス私共も打ってもらうという事で、400人~500人大網病院で打つという事になっています。ワクチンが来るのがおそらく早くて4月26日と言われております。まだ数週間かかります。そのファイザーのワクチンについては皆さんご存じの通りマイナス75°Cでキープしないとイケないという事で、冷蔵庫では保管出来ませんので、特殊な機械が必要になって来ます。ディープフリーザーと言うのですが、それを置くところがすでに政府の方で決められ、-75°Cで保存されもしそれを取り出した場合は、常温の場合は5日間しか保たない。それを解いて使った場合は5時間しか保たないとかかなり扱いにくいようです。ワクチンを打った場合は、効果が出るという事は分かって来ました。実際のところ、こうなって来ると医療も戦争も同じですが、奪い合いなんです。今作っているファイザーについても、契約をされていると言っても人間ですので力が強い所からです。ベルギーで作っていますが、なかなか提供してくれないという事で、押しの強い河野太郎さんがその担当大臣になったんでしょう。アナウンスで発信するのは優れていますが、皆さんの期待通りにはなっていないわけです。

今日私の所に来た患者さんが「いつ打つてくれますか?」と聞いてきました。自分達がまだ打っていないので、先ず打たないと患者さんに打つ際に移してしまいます。医療従事者がまだ打てない状況ですので、大網病院の先生方もまだ打っていません。発熱外来についてPCRセンターで患者さんを積極的に診ていた成東病院は今の山武医療センターでスタッフが感染しました。患者さんにも移り最終的には900人以上PCR検査を受けて50人以上クラスターが出てしまいました。この悲惨な状況をこの間ニュースでも見ました。3月22日に治療を再開し元に戻りました。

これは生のデータですが、これが今朝当院に届きました。昔は一例ずつ、名前が特定出来ない形で、何歳の方で大網の方ですとか東金の方ですとか、どこでどう移ったか大体の流れが分かり、濃厚接触者については今保健センターで検査中ですとかで終わってしまいました。その方がどうやって治療してるかなど分かりませんが、そのうち患者さんが多すぎて手に負えなくなり、一辺に何十人と出てしまうので、調査しきれない状態になって来ています。はっきり言いますが、保健センターの方がパンクしてしまい、データが一覧表になってしまいました。今朝4月7日の時点では、全国で49万人出まして、累計で千葉県でも30,203人、管内、この山武郡市の医師会の中で535人、これが一番新しい情報です。PCR検査をやらない方もいますので数はさらに増えると予想出来ます。ご存じの通り今までは積極的に外に出かけて行って移った方もいますが、残念ながら家族の中で移る方もどんどん増えて来ました。コロナについては本当に扱いが難しいという事です。

4/10 開催

カウンセラー・米山奨学生・指導教員
オリエンテーションにて



<大綱RC 受入れ奨学生>

マハナマ ロタウェワ ララーラ ゲダテ、
ニルシカ デイルハニ さん

佐藤廣子カウンセラーより、『今晴れて米山奨学生となりました』と喜びのお言葉と写真を送って頂きました。

2年間宜しくお願い致します。

3/27 開催 会長エレクト研修セミナー報告



小倉 光夫 会長エレクトより

ガバナー事務所より

3月27日開催されました「会長エレクト研修セミナー」の動画配信でございますが、個別動画配信のリンクを地区ホームページにアップいたしました。

ガバナーエレクトのページから、NO. 002 会長エレクト研修セミナー（個別配信）Download にリンクがございます。

是非ご活用下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

私達が先ず考えている事は、コロナワクチンを医療従事者が打ってもらって、それから患者さんに持っていく。その順番が先ずは65歳以上の方、持病のある方（透析等）から順番に打っていくという事です。内部事情ですが、大綱ですと5万人います。そうすると33%が65歳以上ですので、16,000人以上いるわけです。

16,000人が2回打たないといけないとなると32,000回、そんなに打つことは出来ませんが、去年ですと6割の方がインフルエンザのワクチンを打っています。

去年からコロナの影響もあり、インフルエンザのワクチン接種もかなり成績も良く皆さんある程度の方は打ちました。コロナはかなり皆さん関心があるのが伺えました。

ところがさっきも言いましたように、大綱白里市の医者は30人しかいません。

30人で16,000人を2回打つという事は大変な事で、毎日悩んでおります。

市の担当者とも喧々囂々で話をし、こうしなさいと指導していますが、この間までいた健康増進課の課長が、ある程度これで行きましょうと話した途端、4月1日人事異動でいなくなりました。この大変な時、虎口の難に市や県はあまり考えていなく、人事は人事ですからという形です。新任者に今までの流れを聞きましたが全く解りませんでした。

これから勉強しますと言っていました、遅いのではないかと感じました。

コロナワクチン接種を受ける方法は2つあります。接種を円滑に進めるために、私共が市の医師会と仲介してお話しているのが、先ずは川崎型、テレビで見たことがあるかと思いますが、シミュレーションをして川崎市のように患者さんが列になって並び、ドクターが何人かいて、患者さんの方達に回ってもらい1カ所広い場所を確保し、そこでワクチンを打つ体制。これが川崎型です。その形が想定されました。ところが同じ時期に、昨年都内練馬区では、個別接種を中心とする練馬式が発表されました。広い場所を確保するのは難しい。狭い所に70万人の人が住んでいますが、開業医の先生が500人います。練馬区は川崎型とは別の考え方で、かかりつけ院のドクターがいる病院でワクチン接種をしてもらえば良いのではという事です。

今まで国では考えてはいませんでしたが、そういう事でも良いでしょうという事で、注射とワクチンさえ整えればその練馬式のやり方も事例として国も注目しこちらも取り入れました。

大綱はどうするかという事でお話をしましたが、なかなかまとまらないのが現状です。

場所も広い所がありませんし、いっぺんにやりましょうとなると密になります。300人も400人も来てしまうとクラスターになり感染する恐れがあります。私達も開業していますので時間もなかなか取れません。普段診療している時間にワクチンを打ちに出てくるという事は出来ません。なるべくお手伝いはさせていただきますが、集団接種というのはなかなか難しいです。

自分の体の事を診てくれるかかりつけ医の先生にお願いするという形でも良いのではないかと思います。

そうなってくると、次はコンピューターの話になります。

私共ワクチンを予約する時に、LINEを使いましょうという事で、アプリも入れて下さいという事になりましたが、アプリは危ないという事で流れてしまいました。予約の話もゼロ

（白紙）に戻ってしまいました。まだ新しいニュースで昨日見たと思いますが八王子で4月12日から接種開始という事で、5日午前9時から接種予約を開始しましたが、4月分が上限の約1900回分に達し、受け付けを停止してしまっただけです。こうなると皆さん焦ってしまいます。おそらくかかりつけ医の先生か、集団接種になるかという事です。

話はつきませんが、ご存じの通りなぜ大阪でこんなに感染者が多く出ているかという変異株が増えて来ているからだと思います。

先ずは自分達のワクチンの順番が来たら打って頂くという事です。これからもっと良いワクチンも出てくると思いますので、私達はファイザーのワクチンを打って、皆さんがいつまでも元気でニコニコしていただけるよう住民の為に頑張ります。

皆さんもコロナ対策をしっかり取り頑張ってください。